

日本医業経営コンサルタント協会第221回東京都支部理事会議事録

日 時 令和4年2月15日（月）18時00分から19時30分

会 場 ナレッジソサエティ九段下 セミナールームA

出席者 支 部 長 真鍋一

副支部長 薄井照人* 柳雅夫

理 事 今村顕 佐藤由巳子 道下洋夫* 横田克彦 吉崎隆 脇千香子

監 事 白木秀典 竹本君江 (順不同・敬称略) 11名

欠席者 理 事 谷進二

監 事 (順不同・敬称略) 1名

*Zoom出席

審議事項

1. 2022年第26回日本医業経営コンサルタント学会東京大会について

支部長より、大会での各講演演者について、候補者の中から、正式な依頼に向けて調整を行っているところである旨が報告された。なお、4月1日開催の大会実行委員会において正式決定する予定であることが述べられた。また、収支予算に関し、協会本部役員及び学会学術委員に対する協会本部の費用負担について説明がなされ、現時点における収支予算書が示された。加えて、例年、大会の為に作成している実行委員の名刺について、経費削減のため、理事或いは企画委員の名刺で代用したい旨が述べられ、以上の件について承認された。一般演題募集に関連して、機関誌 JAHMC 編集委員会では会員による優秀な発表や寄稿を盛り立てていく方針であることが付け加えられた。

2. 支部会員増員及び賛助会員について

支部長より、会員の退会抑止のため、会員の意識調査を実施したい旨が述べられ、承認された。なお、実施にあたっては、支部長名で会長宛てに依頼文書を提出することが付け加えられた。意識調査の内容については、企画委員会で作成したたき台をもとに、各理事に意見を求ることとした。また、賛助会員に関し、本部で開催された賛助会員懇談会の経過について報告があった。賛助会員増員のため、企業へのアプローチを進めている旨が述べられ、各理事への協力が要請された。

3. 各委員会報告

1) 総務委員会

総務委員会での経過について報告があり、理事会に先んじて開催される支部運営委員会において、議題および資料の確認等を行ったことが述べられた。

2) 教育研修委員会

地域研究交流会について、開催案の具体的な内容について協議し、①支部長および各理事からの挨拶、②東京都支部各研究会の紹介、③会員同士の名刺交換、④懇親会とすることが説明された。運営面については、企画委員会で推進することが述べられ、承認された。

3) 広報委員会

ホームページリニューアルに係る費用について相見積り結果の提示とともに説明があり、発注したい旨が述べられ、承認された。

4) 企画委員会

「東京都支部会員に対する意識調査」実施のため、たき台を作成したこと及び、スケジュールについて説明があった。医療刊行物への記事掲載に関し、本部広報委員会において掲載することについて報告済みであること及び、他支部では広告媒体とし

て利用していることが説明された。なお、掲載記事に關し、病院実務に関する原稿案の提出を受け、掲載に問題がないことを確認したことが報告された。今後、記事において大会の案内を掲載する予定であることが付け加えられた。また、支部運営の利便性向上のため、支部メールアドレス取得及び、WEB会議機器追加購入の要望がなされ、承認された。

5) 業務推進委員会

勤改センター相談窓口業務について、国が実施したアンケート調査のフォローアップ業務が2月14日から開始されたことが報告された。

4. その他

支部長より、次の五つの事項に関する要望について説明があり承認された。
①医療関連団体等が実施する有益な研修について、会員に積極的に案内すること。
②有益な研修について、支部会員が安価に受講できるよう交渉すること。
③支部会員執筆の書籍をホームページで紹介すること。
④支部研修の実施において、方法の一つとして運営代行サービスを利用すること。
⑤東京都病院協会からの広告出稿依頼を受けること。

白木監事より次の意見が述べられた

研修の実施に係る運営代行サービスの利用について、研修会毎に利用の可否を協議するのかとの問い合わせがあり、支部長よりその通りである旨が述べられた。

竹本監事より次の意見が述べられた

意識調査により、実態に近い状況を把握し、有益な情報が得られることを期待する。

以上

議事録署名人	議事録署名人	議事録署名人
二月四日	二月四日	二月五日